

発行所

社団法人 埼玉県電業協会
〒336-0031 さいたま市南区
鹿手袋4-1-7 (建産連会館内4F)
TEL 048(864) 0385
URL <http://www.saidenkyo.jp/>
E-Mail kyokucho@saidenkyo.jp

さいのかがやき
彩の耀

第 **149**号

平成19年6月30日発行

発行人 佐野良雄
編集人 広報委員会
(委員長 浅子 洋)
編集 日本工業経済新聞社
(埼玉建設新聞)

平成19年度通常総会

高度な技術力で地域に貢献 足腰強く勢いのある企業に



佐野会長



篠塚県土部長

社団法人埼玉県電業協会（佐野良雄会長）は5月29日、さいたま新都心のホテルプリランテ武蔵野で平成19年度通常総会を開催しました。

総会に先立ち佐野会長はあいさつで、「建設業を取巻く環境は、公共事業でのコスト削減、発注量の減少や発注額の縮減、原材料の高騰、ダンピング受注の横行などで企業経営は大きな変革を求められています。しかし、我々の使命は高度な技術力をもって地域に貢献し、行動することです」とした上で、「このためには、足腰の強く勢いのある企業に変えて行き、技術の研鑽を更に積み適正価格での受注に努めるとともに、彩の国ロードサポート活動や防災協定に基づく安心・安全の提供など、地域社会への貢献を全会員の力を結集して進んで行かなければなりません」と述べ、更なる協力を要請しました。

上田知事の代理として出席した篠塚県土整備部長が、ロードサポートに対する積極的な参加に感謝を伝えるとともに、「公共事業には高品質が求められている点から、価格だけではなく技術力を伴った総合評価入札制度を推進してまいります」と述べた上で、上田知事の祝辞を代読して下さいました。知事はこの中で、「皆

様方と締結した『災害時における電気設備等の応急対策業務に関する協定書』による病院、学校等の応急復旧活動の充実や、地域発展のための幅広い活動にエールを送るとともに、今後も電業協会の皆様には県民福祉の向上、公共事業の公平・公正を推進するための協力をお願いします」と祝辞を下さいました。

総会議事は、議長に岡村一巳副会長を選出し、第1号議案と第2号議案の18年度事業報告並びに18年度収入・支出決算の承認。第3号議案と第4号議案の19年度事業計画案並びに19年度収支予算案の承認について——を審議し、満場一致で可決・承認して、19年度通常総会を閉会しました。

今総会で紹介された新規会員は次の通りです(敬称略)。
▽株式会社田部井電気（田部井惣次代表、鳩ヶ谷市坂下町3-12-3）
▽株式会社栗原電機（栗原二三子代表、深谷市西大沼237-1）
▽株式会社ヤマト・イズミテクノス（岡部幸夫代表、ふじみ野市西原1-5-17）



19年度事業計画など承認した総会

「彩の耀」に寄せて

熊谷市シンボルマーク

熊谷市シンボルマークは、平成17(2005)年10月1日に熊谷市、大里町、妻沼町が合併し、新「熊谷市」が誕生したことを記念して、公募により平成18年4月22日に制定されたものです。平成19年2月13日に熊谷市に江南町が合併し、20万都市が誕生したことを記念し、サクラ色・ケヤキ色・ヒバリ色を新たに加えました。

熊谷市(「くま」の2文字)が、限りない未来に向かって、大きく飛躍している様子をデザイン化したものです。



熊谷市章



熊谷市シンボルマーク

時の人

熊谷市長

富岡 清



社団法人埼玉県電業協会の皆様におかれましては、日頃、電気設備産業の適正な運営と健全な発展にご尽力いただき、深く感謝申し上げます。

平成17年10月1日に熊谷市、大里町、妻沼町が合併して新たに誕生した「熊谷市」は、埼玉県北部の中心都市としてさらなる飛躍を目指して、本年2月13日に江南町を編入し、県北初の20万都市となりました。

本市は、関東平野の中央、東京都心から50～70km圏に位置し、市域は、南北に約20km、東西に約14km、面積は159.88km²、ほぼ平坦な地形で、首都圏にありながら、郊外には広大な農地や屋敷林等の田園風景を形成し、荒川と利根川の二大河川の流域に位置しているため肥よくな大地や自然環境に恵まれています。この肥よくな大地は、古くから農業生産を盛んにし、特に小麦の生産高は国内有数となっています。また、古来より中山道の宿場町として栄え、明治以降、埼玉県北の雄都として発展してきました。現在でも、鉄道では、JR上越・長野新幹線、高崎線、秩父鉄道、道路では、国道17号、熊谷バイパス、125号、140号、407号をはじめ、31本の県道が走るなど広域交通の要衝となっています。

こうした地域特性を踏まえ、まちづくりのキーワードを「自立・共生」、「安心・安全」、「活力」そして「市民と行政の協働」とし、新市の将来都市像を『みんなで創る 自立・安心・元気なまち』と定め、熊谷、大里、妻沼、江南の各地域の速やかな一体性の確立と、均衡ある発展を目指して新たなまちづくりを進めています。

キーワードの一つ「市民と行政の協働」の実現のため、市の最上位計画である「総合振興計画」の策定では、市民参加を積極的に行い、「わかりやすく実効性のある計画」を目指して、38人の公募市民からなる「市民委員会」を

設置し、市民の目線から見たまちづくりの課題と、達成状況を測る成果指標を検討し、施策の体系をまとめました。

また、市の自治の基本原則を定める自治基本条例の策定に当たっても公募市民による検討委員会を設け条例案を検討しました。

そして、総合振興計画、自治基本条例ともに案の段階で、意見公募手続(いわゆるパブリックコメント)を実施するなど、様々な場面で広く市民の皆様の意見が反映される機会を設けています。

こうした、市民と行政の協働によるまちづくりを進める一方、合併という大きな一歩を次の飛躍へとつなげるために、より自立性の高い権限を持つ特例市を目指すこととしました。

特例市とは、政令指定都市、中核市に次ぐ新たな都市制度として平成12年に創設されたもので、環境や都市計画などの権限が県から移譲されるものです。

道州制が議論されるなど、地方分権の進展が時代の流れとなる中、確固とした行財政基盤と権限を兼ね備えた自治体となることで、地域の特色を最大限に生かしたまちづくりを推進することにより、本市が従来から備えていた交通拠点性や経済、教育、文化の中心性、充実した都市基盤、さらには、先人たちの努力によって築かれた歴史、それぞれの地域の特色や個性がますます生かされ、多彩な魅力を持つ質の高いまちづくりができるものと考えます。

結びに社団法人埼玉県電業協会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝をご祈念申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

技術講習会

計画のズレ修正が管理
約80人が参加



講師の鈴木氏

主要事業

2月7日に、さいたま市の建産連会館大ホールで、平成18年度第2回技術講習会を開催しました。会員ほか、県内市町村関係者など合わせて約80人が参加しました。

今回は「現場代理人について」と題し、東光電気工事(株)北関東支社内線部内線課の鈴木俊之課長に講演していただきました。講習会に先立って登壇したと佐野会長は「メーカーは設備投資により良い製品を造るが、われわれは品質向上・安全管理まで「人」がすべてです。今回の講習でレベルアップを図ってもらいたい」とあいさつしました。

講習では「現場代理人のあり方と施工計画書」などについて講義が行われ、鈴木課長は「施工計画を設定しても、時間

の経過により生じるズレの部分は管理ではない」とし「ズレが小さいうちに目標ラインを修正することが管理です」と解説していました。

このほか施工計画書の必要性や安全衛生計画、工程管理ほか、それぞれに注意点を詳細に説明していました。



熱心に講義を受ける受講者

三県連絡会議

7議題10項目を討議
神奈川が主催で開催

埼玉・神奈川・千葉、各県電業協会合同による三県連絡会議が5月11日に、横浜市西区のホテルキャメロットジャパンで開催されました。会議では①日本電設工業協会人材育成に係る事業の助成について(千葉県提出)②建設関係の共益費について(埼玉県同)③県との防災協定の締結について(神奈川県同)など7議題10項目について活発に討議し、意見交換を繰り返しました。

会議に先立ち、主催県の(社)神奈川県電業協会の内藤幸一会長は「直面している会員減少それに伴う会費の減額で、各県とも協会運営のあり方が問われているとともに、曲がり角に差し掛かっているのが現状ではないでしょうか」と述べたうえで、「本日はこの様な議題も含めて諸議案を、三県で慎重かつ大胆に協議していただきたい」とあいさつしていました。

続いて(社)千葉県電業協会の並木鷹男会長(次回開催県)は「厳しい状況のなか三県が大同団結し、有意義な意見交換で諸問題に解決策を見出し、本日を形の残る会議にしましょう。その上で、この三県連絡会議に意義を持ち継続して行きましょう」とあいさつしていました。



本県からは(左より)荒川事務局長次長、岡村副会長、島村副会長、荻野副会長が出席



3県連絡会議に出席した各県代表者。正面右側が佐野・埼玉電協会長

今回の会議で提出された議題および出席者(敬称略)は次のとおりです。

【千葉県提出議題】▽日本電設工業協会団体年会費の値下げについて▽同協会人材育成に係る事業の助成について

【埼玉県提出議題】▽建設関係の共益費について▽各協会の現状と今後の協会運営のあり方について▽上下水道プラント工事発注方法について▽各県の最低制限価格の設定および発注方法について

【神奈川県提出議題】▽県との防災協定の締結について▽国・県・市への意見・要望について

【出席者】

▽千葉県=会長・並木鷹男、副会長・富田武、同・輪湖蓑子、同・渋谷史朗、事務局長・山内伊代治

▽埼玉県=会長・佐野良雄、副会長・荻野勝治、同・島村光正、同・岡村一巳、事務局長次長・荒川清江

▽神奈川県=会長・内藤幸一、副会長・加藤真一、同・十八日義雄、同・山口宏、常任理事・工藤泰幸、同・杉山和美、同・原田成人、同・藤澤光男、同・松田茂、常務理事・大竹俊昭

これで資格はまる○



SEEDO
関根 康明

『電気工事施工管理技士』取るぞ計画

■はじめに

『これで資格は○』と題して、1年間（4回）連載します。初回は、電気工事会社に必須の、1級・2級電気工事施工管理技士の概要について述べたいと思います。2回目は学科試験対策、3回目、4回目では実地試験対策を予定しています。

さて、事を行うには大きな意志の発動がなければなりません。資格を取る、ということも自ら湧き出る何かがあるはずで、それがないと試験勉強で行き詰まったとき、簡単に放棄してしまいます。自己実現のため、資格を取りたいと強く念じることが出発点です。

また、この資格は官公庁が作成する格付け名簿で、1級5点、2級2点が加点されます。有資格者を多数抱える工事会社は、技術力があると評価され有利です。

さらに、専任の主任技術者制度も、有資格者を増やす方向に強く作用するものです。この2つが、経営者が多くの時間と費用を当て、社員を資格研修に送り出し、電気工事施工管理技士を育成する大きな理由といえるでしょう。

電気工事施工管理技士は、経営者と従業員の利害が一致する数少ない資格のひとつです。

■主任技術者と監理技術者

職務は、施工計画の作成、工程管理、品質管理及び施工に従事する者の技術上の指導監督等です。

●主任技術者

元請け、下請け、請負金額にかかわらず、工事を行う場合は主任技術者を置きます。特に公共性のある工作物に関する重要な工事では、工事現場ごとに専任の主任技術者を置くことが義務付けられています。専任は、他工事現場との兼任を認めないということです。

公共性のある重要な工事とは、次の①に該当し、かつ、②のどれかに当てはまるものです。

- ① 一件の金額が2,500万円以上の電気工事
- ② ・国、地方公共団体等が発注する公共的工作物
・電気事業用施設
・学校、デパートなど多数の人が利用する施設

1・2級電気工事施工管理技士は主任技術者になれます。

●監理技術者

発注者から直接請け負った電気工事の一部を下請けに出す場合、その額（下請けが複数の場合、合計）が3,000万円以上になると、主任技術者ではなく監理技術者を置かなければなりません。むしろ監理技術者は専任となります。

1級電気工事施工管理技士は、主任技術者はもとより、この監理技術者になることができます。

現在、国、地方公共団体等が発注する工事は、監理技術者資格者証の交付を受け、かつ、講習を受講した者から選任することになっています。

1年半以内に建設業法が改正される予定で、国、地方公共団体等によらず、民間の工事でも資格者証、講習修了証が必要になります。1級を取得したら、その手続きをとることをお勧めします。

■電気工事施工管理技士とは

電気工事施工管理技士とは、建設現場において施工の技術上の監理を行う、高度な施工管理能力を持った技術者で、建設業法の技術検定制度に基づき、国土交通大臣が与える国家資格です。

学科試験は1級、2級とも4択のマークシート方式で、実地試験は記述式です。学科、実地の両方に合格して最終合格者となります。所定の手続きにより国土交通大臣から技術検定合格証明書が交付され、電気工事施工管理技士の称号が与えられます。

1級と2級は、それぞれ表のような業務を担うことができます。

1級	①営業所の専任の技術者 ②工事現場の主任技術者 ③工事現場の監理技術者
2級	①営業所（一般建設業）の専任の技術者 ②工事現場の主任技術者

◆関根 康明（せきね やすあき）

1951年、埼玉県川越市生まれ。埼玉県庁勤務の後、

SEEDO (SEkine Engineering Design Office) 代表。資格取得支援等をおこなっている。

一見の価値あり

(株)橋本電工 代表取締役 橋本 幹男

協会だより
西部支部

ここ所沢の地は、かつて「野老沢(ところさわ)」とも書かれていました。「野老(ところ)」とはヤマモ科の植物で地下茎が食用となります。その「トコロ」が「沢」に多く自生していたため「トコロサワ」と言われるようになったそうです。

さて、そんなわがまち所沢には、スポーツやレクリエーションの拠点とも言える「所沢市民体育館」があります。

この市民体育館は平成16年5月に竣工し、その年に開催された「彩の国まごころ国体」のバレーボー



右手正面よりサブアリーナ

ル会場として使用されました。そして現在では、子どもから大人までだれもが自由に、また安全に使える施設として市民の皆様に親しまれています。さらには、ポリショイサーカスやわんぱく相撲といった様々なイベントも開催されており、埼玉県をホームタウンとするプロバスケットボールチーム、埼玉ブロンコスホームアリーナでもあります。

建物としては大きくメインアリーナとサブアリーナに分けられ、中央の管理区域をはさんで両翼のように広がっています。

アリーナだけでなく、スポーツ情報ギャラリーや会議室、壁一面が鏡張りになっている多目的体育室といった多くの設備もあり、様々な利用法が考えられます。

そんな中、この体育館の最大の特徴がメインアリーナの天井で、



メインアリーナの天井

樹齢40年以上の杉の無垢材を8700本も使用したトラス構造になっており緩やかで美しいアーチを描いています。

また、照明も公式競技に必要なとされる照度を確保しながら、まぶしさを抑えた設計となっており、メインアリーナがいつそう広く感じられます。

西武新宿線の新所沢駅東口から徒歩約10分。また、駐車場もありますので、お近くにお越しの際にはぜひ皆様にも一度ご覧になっていただきたいと思います。

白熱電球の将来 地球温暖化防止にむけて

国益電設工事株式会社 代表取締役 町田 浩征

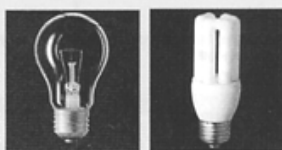


先日、某ニュース番組で、地球温暖化防止対策についての特集がありました。今、米カリフォルニア州が、地球温暖化防止のCO₂削減の為の一環として、2012年までに白熱電球利用を禁止の方針で法案の準備を進めているというものでした。オーストラリアでも地球温暖化防止の一環として、国内での白熱電球の利用を2009年か、遅くとも2010年までに禁止する方向で準備を進めていることを発表しています。欧州家電大手のフィリップスも2016年までに白熱電球の生産を停止することを表明しています。

白熱電球は、今から125年前に発明家エジソンによって発明されたもので、その後現在に至るまでほとんど同じ原理のものが利用されてきています。与えられたエネルギーをどれだけ光に変換できるのかを示すエネルギー変換効率は5%前後しかなく、ほとんどのエネルギーは光に変換されることなしに熱として無駄に消費されているのが実状です。

カリフォルニア州では白熱電球の代替品として、電球型蛍光灯を利用することを薦めているそうです。電球型蛍光灯の場合、エネルギー変換効率は25%前後となり、ア

と白熱電球(左)と電球型蛍光灯



メリカ全土でこの取り組みが進めば、原発30基分の電力が削減でき、180億ドルの電気料が軽減できるとの試算がでているとのことです(ちなみに、最近信号等でかなり目にする機会が多くなってきたLEDのエネルギー変換効率は20%(将来的には30%)。)

電球型蛍光灯はまだまだ白熱電球に比べ値段が高く、全ての一般家庭に浸透するには時間がかかりそうですが、電気代が4~6分の1、寿命が6倍とのことなので、コスト面でまた地球温暖化のことを考えれば、電球型蛍光灯のほうがよいのかもしれない。もし日本でも法律により白熱電球が販売禁止になったら…。そんなことは無いと思っても、現実となってしまうのが今の世の中です。

我々日本人が1年間に排出する温暖化ガス(CO₂含む)量が、アメリカに次いで世界第2位という現実!

電気に関係する仕事をしている私たちからでも、地球温暖化防止に向けてのこういったちょっとした対策を始めていっては、どうでしょうか?

3月

- 14日 トラスト基金知事感謝状贈呈式
- 22日 長井邦男氏旭日双光章受賞祝賀会

4月

- 5・6日 平成19年度新入社員研修
- 9日 県庁挨拶回り
- 10日 第1回協会理事会
- 10・19日 1級電気工事施工管理技術者検定
試験準備講習会学科コース1・2/7
- 19日 1級電気工事施工管理技術者検定
試験準備講習会学科コース2/7
- 23日 さいたま支部会議
- 25日 決算監査
- 26日 1級電気工事施工管理技術者検定

協会のうごき

試験準備講習会学科コース3/7

5月

- 8日 第2回理事会
- 10日 1級電気工事施工管理技術者検定
試験準備講習会学科コース4/7
- 11日 春季三県連絡会議（神奈川県当番）
- 14~16日 H19年度上半期ITセミナー
「JW-CAD技術と指導テクニック」
- 17・24日 1級電気工事施工管理技術者検定

試験準備講習会学科コース5・6/7

- 25日 国交省挨拶回り
北部支部総会
- 29日 第3回理事会
通常総会・昼食会
- 31日 1級電気工事施工管理技術者検定
試験準備講習会学科コース7/7

6月

- 12日 第4回理事会
- 21・22日 石綿作業主任者技能講習会

7月

- 4日 第5回理事会
- 5日 消防設備等保守点検業務説明会
- 11日 平成19年会員大会

(社) 埼玉県電業協会会員

支部長 ◎ 副支部長 ○

さいたま支部 (19社)

- 旭電気工業(大宮区)
- 宇田川電気工事(埼玉支店(大宮区))
- 内田電設(岩槻区)
- 浦和電気工事(南区)
- 大塚電設(浦和区)
- ◎ 株岡村電機(緑区)
- 国益電設工事(南区)
- 埼玉電設(中央区)
- 三洋電設(南区)
- 新生電気工事(見沼区)
- 竹内電気(岩槻区)
- 株積田電業社(浦和区)
- 中村電設工業(見沼区)
- 浜野電設(北区)

- 株万代電気工業(桜区)
- 瑞穂電設(北区)
- 三津工業(南区)
- ムサシ電機工業(桜区)
- 株八洲電業社(北区)

東部支部 (10社)

- 株内田電気商会(久喜市)
- 株大久保電気(越谷市)
- 高村電業(上尾市)
- 株新電気(三郷市)
- ◎ 株大広電気(八潮市)
- 太洋電設工業(越谷市)
- 株高岡電気工業(松伏町)
- 野口電気工事(越谷市)
- 武蔵野電設(蓮田市)
- 株弓木電設社(白岡町)

西部支部 (18社)

- 株新井電機(飯能市)
- 飯島電器工事(川越市)
- 株市之瀬電設(志木市)
- ◎ 株岡島電気商会(川越市)
- 株おぎでん(川越市)
- 熊田電気工事(狭山市)
- 株三共電気商会(和光市)
- 株関根電気商会(川越市)
- 相馬電業(和光市)
- 株電成社(川越市)
- 株中村電気(新座市)
- 橋電機(所沢市)
- 株橋本電工(所沢市)
- 馬場電気工業(新座市)
- 浜田電機(坂戸市)

○ フジヤ電気工事(川越市)

- 株松本電機(和光市)
- 株ヤマト・イズミテクノ(ふじみ野市)

南部支部 (11社)

- 内山電設(川口市)
- 株奥富電気工事(川口市)
- 川島電気(川口市)
- 株佐久間電設(川口市)
- 佐野電機(川口市)
- ◎ 三位電気(川口市)
- 高山電設工業(川口市)
- 株田部井電気(鳩ヶ谷市)
- 釣谷電機(川口市)
- 那須電機工業(川口市)
- 領家電設(川口市)

北部支部 (16社)

- イーテクノス(行田市)
- 株エコー(深谷市)
- 岡根電気工事(本庄市)
- 小沢電気工事(行田市)
- 共和電機(秩父市)
- ◎ 熊谷電機(熊谷市)
- 株栗原電機(深谷市)
- 霜田電気(皆野町)
- 中外電気工業(深谷市)
- 株東電工業(熊谷市)
- 株長井電機(熊谷市)
- 株沼尻電気工事(深谷市)
- 株早川電工(行田市)
- 松山電設(東松山市)
- ムサシ電機工業(行田市)
- 株躍進電気(深谷市)

雇用・能力開発機構では、雇用管理に関する事業を行っており、公的資格取得や能力開発のための各種事業及び助成金を行っていますので、お気軽に協会窓口まで、ご相談下さい。

独立行政法人 雇用・能力開発機構埼玉センター

<雇用開発業務>

良好な雇用機会の創出と雇用環境の改善を図るため、新分野進出の支援をはじめ雇用管理全般の相談・情報提供等を行うほか関連の助成金支給や勤労者の財産形成促進等を業務としています。

<能力開発業務>

離職者のための機動的な委託訓練コースや在職者に対する能力開発セミナーなど職業訓練を実施するとともにキャリア形成に関する相談・情報提供、助成金支給等を業務としています。

◆電話 048-882-4164 [建設労働・財形担当]

◆FAX 048-882-4166

◆所在地 〒336-0931 さいたま市緑区原山2-18-8